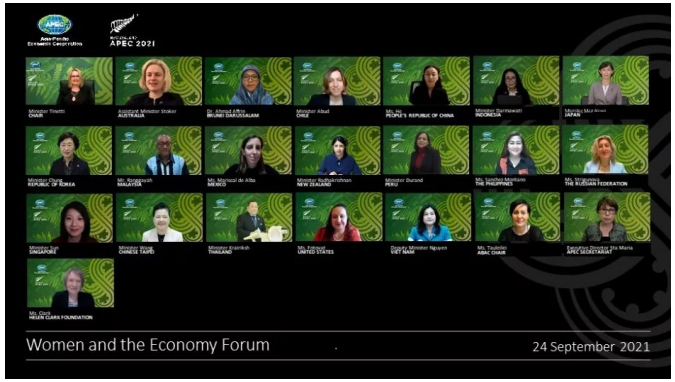
APEC 「女性と経済フォーラム」における議論について

資料４

丸川大臣によるビデオメッセージ



会合の様子

○ 2021年9月24日（金）、APEC域内の男女共同参画担当大臣が一堂に会する「女性と経済フォーラム2021」がオンラインで開催。

○ 本年のフォーラムでは、議長ニュージーランドの提案の下、「新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越える女性の経済的エンパワーメント」をテーマに議論。

○ 日本からは、丸川女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣（男女共同参画）がビデオメッセージにて参加し、女性デジタル人材の育成の取組や、人生のあらゆる場面におけるエンパワーメントの必要性、そしてジェンダー統計の重要性等を伝えたうえで、日本政府としてジェンダー平等の実現と女性の経済的エンパワーメント（女性が経済的に自立する力）の促進に向けて全力で取り組んでいくことを発信。

○ 会合において「女性と経済フォーラム声明」を採択。同声明では、ジェンダー平等と女性の経済的エンパワーメントにより、イノベーションによる生産性向上など大きな利益を得られることを強調。
ジェンダー平等と女性の経済分野での活躍を促進するための施策として、以下について合意。

- 男女別データの収集、分析等により、知見や好事例を共有
- 男女間の賃金格差と職業差別の是正、家事や育児、介護等の無償労働の平等な分担等の構造的な改革
- 男女均等なデジタル技術の訓練へのアクセス、STEM、金融に関する知識等へのアクセスを促進
- デジタル化が加速する中で女性・女児が主導的な役割を担えるよう、固定的性別役割分担意識や教育等における差別の払拭
- 女性・女児に対する暴力、虐待、ハラスメントの撲滅等